



1部77円(税込み)

対がん協会報

公益財団法人 日本対がん協会 「日本対がん協会」と「対がん協会」は登録商標です

〒104-0045 東京都中央区築地5-3-3 築地浜離宮ビル7階
☎ 03-3541-4771 FAX 03-3541-4783 <https://www.jcancer.jp/>

第769号

2026年(令和8年)
8月1日(毎月1日発行)

- 主な内容
- 2面 日本対がん協会、全国事務局長会議を開催
 - 3面 国立がん研究センター、G7 Cancer議長国に
 - 8面 がん征圧全国大会秋田大会、9月に開催

がん死亡者は37万8812人、全体の23.8%

2025年人口動態統計月報年計(概数)を公表

厚生労働省

厚生労働省は6月、2025年の人口動態統計月報年計(概数)を公表した。死亡数は158万9489人で、前年の160万5378人から1万5889人減った。このうち、がん(悪性新生物<腫瘍>)による死亡は37万8812人で死亡数全体の23.8%を占めた。がんは1981年から連続して死因の第1位になっている。

▼6、7面=都道府県別の主ながんの罹患数

人口10万人あたりのがんの死亡率は317.3。年次推移をみると、がんの死亡率は上昇傾向にある。がんの死亡率を主な部位別でみると、男性は肺がんが最も高い。肺がんによる死亡は1993年以降1位になり、2025年の死亡率は88.2(死亡数は5万1146人)となっている。女性は大腸がん、肺がん、すい臓がんが高かった。大腸がんは2003年以降1位になり、2025年の死

亡率は40.7(死亡数は2万4964人)となっている。

5歳ごとの年齢階級別に主な死因の構成割合をみると、男性は5～9歳と45～89歳はがん、10～44歳は自殺、90歳以上は老衰が多い。女性は5～9歳と35～89歳でがん、10～34歳で自殺、90歳以上で老衰が多い。

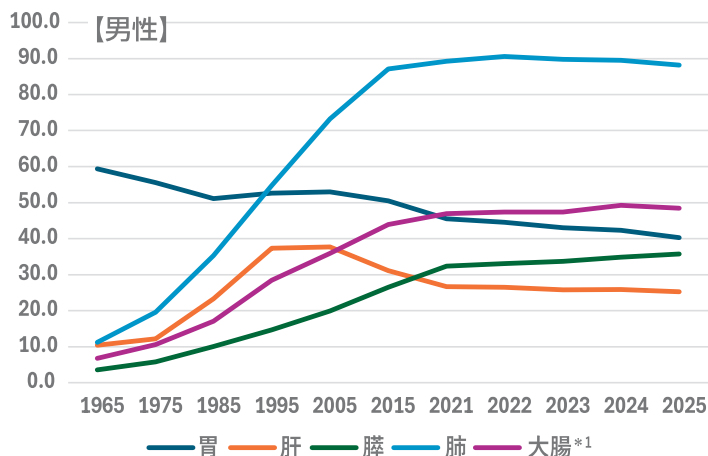
死因別の死亡数の2位は心疾患(高血圧性を除く)で、死亡数は22万447人(10万人あたりの死亡率は184.7)。

1985年に脳血管疾患にかわって第2位になり、2025年の死亡数に占める割合は13.9%となっている。

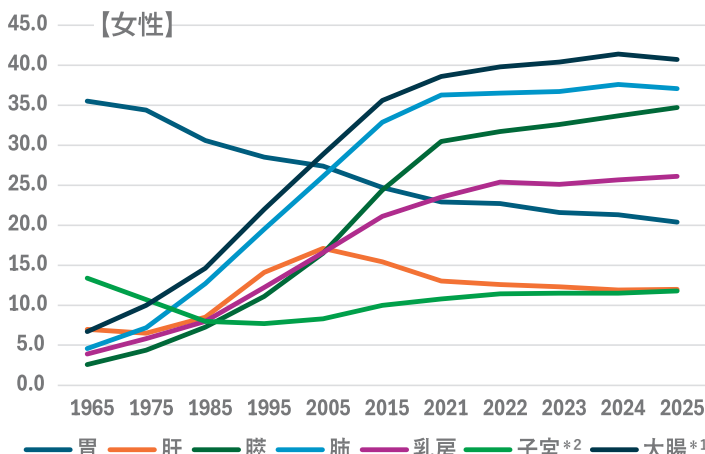
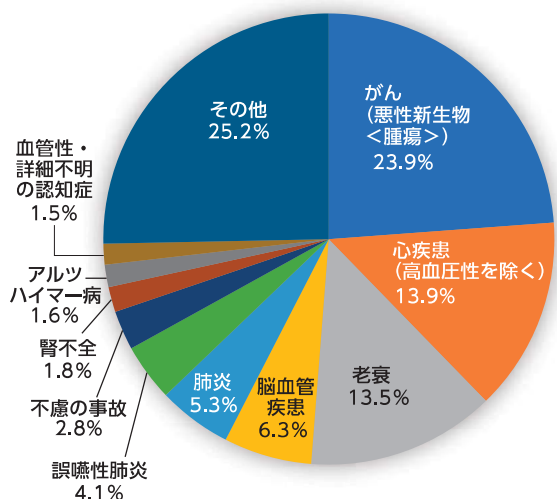
3位は老衰で21万4711人(同179.9)。戦後は低下傾向が続いたが、2018年に脳血管疾患を抜いて3位に、2025年は死亡数の13.5%を占めている。

4位は脳血管疾患で10万355人(同84.1)。1970年をピークに低下傾向が続き、2025年の死亡数に占める割合は6.3%となっている。

主ながんの死亡率の推移



主な死因の構成割合



*厚生労働省「令和6年(2024)人口動態統計月報年計(概数)」より作成

がんで悲しむ人をなくしたい、70周年に向けて決意

日本対がん協会、2026年度事務局長会議を7月に開催

日本対がん協会の2026年度全国事務局長会議が7月16日、東京築地の国立がん研究センター研修棟で開かれ、44のグループ支部から64人が出席した。協会本部の活動報告や、がん検診に関する専門家の講演があり、最新情報を共有し、交流を深めた。

開会のあいさつで、垣添忠生会長は「日本対がん協会は1958年に設立されて、あと2年しますと70周年を迎えます。この間に世の中の認知度は上がってきて、民間で最大の支援団体となりました。科学的根拠に基づくがんの予防と検診、正しい知識の普及啓発、がん患者・家族の支援、この3つの柱を達成することによって、がんで悲しむ人苦しむ人をなくしたい、という願いで活動してきました。この目標の達成のためにどうぞお力添えをいただきたく、よろしくお願い申し上げます」と呼びかけた。

講演は2人の講師を招いた。JA長野厚生連佐久総合病院佐久医療センター総合医療情報センター医療情報分析室室長の雑賀公美子氏が「『組織型検診』を名乗るために必要なことー国際基準に基づく要件の整理」と題して講演。2023年に閣議決定された国の第4期がん対策推進基本計画に「組織型検診」が初めて明記されたことについて、1986年にはIARC(国際がん研究機関)やUICC(国際対がん連合)が組織型検診に必須なインフラの要件を提唱し、2003年にはEU理事会勧告で、全加盟国に「科学的根拠に基づく組織型検診を、厳格なプロセス管理のもとで提供する義務」が政治的な約束事として制定されたことなどを紹介、日本での取り組みは20年以上の遅れがあることを指摘した。

「がん検診はプログラムされてい



全国の協会支部が集まって開かれた事務局長会議

なければならない」「プログラムは政府が主導する、検診プロトコルが整備されている、評価の仕組みがある」などの重要性を強調した。そのうえで、日本の組織型検診の構成要素については、「検診プログラム(品質)の結果・評価の公開」を除けば、まだまだ途上にあると評価した。

続いて、約1700市区町村中のうち850で健診・検診の受診率向上事業を受託しているという株式会社キャンサーキャン代表取締役社長の福吉潤氏が「住民検診の受診率を上げるには」をテーマに登壇。対がん協会とともに企画制作に取り組んだ厚労省の「予防・健康づくりに関する大規模実証事業」で、全国の市区町村の好事例をまとめた受診率向上施策ハンドブックを作成、公開したことを紹介。受診勧奨の大切さを説明した。

また、コロナ禍後に受診率の回復が遅いことの要因に、高齢化で国保の保険者数が減っていることも大きいのではないかという見方を示したほか、受診率の内訳をみると、リピーター受診者を柱に、新規受診者と離脱者が絶えず存在していることをデータをもとに示し、リピーター率の改善が受診率向上につながることを指摘した。検診会場の

アクセスのしやすさや、待ち時間の短さなども受診率向上につながる要素であることを強調した。

講演後には日本対がん協会の活動報告も行われた。桑山朗人常務理事が、グループ支部を通じた無料デジタルクーポンの配布実績や、がん患者家族の生成AI利用状況調査など、さまざまな分野で取り組んでいる協会事業について紹介した。ほかに、各地で展開するチャリティー活動「リレー・フォー・ライフ・ジャパン(RFLJ)」の取り組みや、がん検診研究助成事業の公募や採択状況などについて、担当マネジャーから報告があった。



新任事務局長等は次のみなさん

秋田・片村 有希(専務理事・事務局長)▽茨城・辰見 政徳(理事・事務局長)▽埼玉・田澤 芳久(事務局長)▽長野・小布施 慶昭(事務局長)▽大阪・安口 一郎(事務局長)▽広島・上平 毅(事務局長・総務部長)▽徳島・柳谷 教之(常務理事・事務局長)▽福岡・前原 光博(常務理事・事務局長・公益事業局長)▽長崎・寺坂 正樹(事務局長)▽大分・一丸 淳司(専務理事・事務局長)

協会の新常務理事などは以下の通り

桑山 朗人(常務理事)▽小林 寛(事務局次長)▽遠藤 和希(広報グループマネジャー)



雑賀公美子氏



福吉潤氏

国際ネットワーク G7 Cancer

国立がん研究センターが2年間の議長国に

2026年5月26日、フランス・リヨンでG7 Cancerの第4回戦略会議が開催され、国立がん研究センター(東京)がG7 Cancer議長国を引き継いだ。国立がん研究センターは2028年5月までの2年間、参加機関と連携し、がん対策研究と政策実装の両面から世界全体の課題解決に取り組む。

G7 Cancerは、2023年にフランス国立がんセンター(INCa)主導で発足した国際的ながん対策分野の協働ネットワーク。現在、アメリカ、イギリス、イタリア、オーストラリア、カナダ、ドイツなどの主要研究機関が参加している。

議長国の引継ぎ式典では、フランス国立がんセンターのノルベール・イフ



ダルマを持つ国立がん研究センターの間野博行理事長

ラ理事長から、国立がん研究センターの間野博行理事長に、フランス語・英語・日本語で「共有する進歩」と刻まれたメダルが贈呈された。

間野理事長は「G7 Cancerの新たな段階として、参加国間の協力関係を

強化するとともに、幅広い関係者との連携をさらに深め、世界のがん対策の進展により一層貢献していく」と意欲を語った。日本から持ち込んだダルマに左目を入れ、2年後、もう一方の目を入れる日を目指す。



がん医療担う若手医師の研修留学を支援

RFLマイ・オンコロジー・ドリーム奨励賞

2026年度の募集を開始

日本対がん協会は、がん患者・家族を励まし、地域全体でがん征圧をめざすチャリティ活動「リレー・フォー・ライフ(RFL)」の寄付金を活用し、がん医療を担う若手医師の育成を目的にした2026年度「マイ・オンコロジー・ドリーム奨励賞」の募集を始めた。全米有数のがん専門病院での研修費用の一部を助成する。

この事業は、がん患者に寄り添い、「患者の希望」を正面から受け止め、患者中心の医療を、強いリーダーシップの下に実現できる若手医師を育成することが目的。一般社団法人オンコロジー教育推進プロジェクト(東京)の協力により2010年度に始まった。

研修先は米国最大のがんセンターで

あるテキサス大学MDアンダーソンがんセンターをはじめ、2014年度からシカゴ大学医学部、2024年度からハワイ大学がんセンターの計3施設がある。受給者は、いずれかで自身のテーマに沿って学ぶことができる。

2026年度は最大3人を募り、1年間研修をするために必要な渡航費など費用の一部を奨励金として支給する。日本対がん協会での1次選考(10~11月)後、各大学が2次選考(11~12月)を行う。最終発表は2027年1月以降の予定。助成額は1人250万円。

がん患者・家族の支援には、がん医

療の充実が重要であり、広い視野から強いリーダーシップを発揮して、患者・家族に寄り添う人材の育成が欠かせない。臨床研究や医療システムのあり方など米国で学んだことを帰国後、地域の状況に応じて工夫し、科学的根拠に基づいて患者中心の医療(EBM)を根付かせていくことが期待される。

希望者は、公式サイト(<https://relayforlife.jp/scholarship>)から申請書をダウンロードして必要事項を記入し、下記へ郵送する。9月30日(水)締め切り(当日消印有効)。問い合わせはメール(rfl@jcancer.jp)で。

〒104-0045 東京都中央区築地5-3-3 築地浜離宮ビル7階
公益財団法人日本対がん協会 マイ・オンコロジー・ドリーム奨励賞 係

がん相談ホットライン 03-3541-7830

毎日受け付けています

【受付時間】 10:00~13:00 15:00~18:00

社会保険労務士による「がんと就労」電話相談の予約はインターネットの専用フォームで受け付けます。がん専門医による相談は今年度休止します



社労士による電話相談

電話がつながりにくい
ことがあります。
何卒ご了承ください

2026
年度版

「がん征圧」「禁煙」ポスターを制作

日本対がん協会

9月の「がん征圧月間」に向けて、日本対がん協会は2026年版啓発ポスターを制作した。「がん征圧」「禁煙」の2種類で、がん検診の受診と禁煙によるがん罹患リスクの回避を呼び掛けている。

日本対がん協会のグループ支部の2024年度のがん検診受診状況についてみると、国が推奨する対策型検診の対象である5つのがん検診(胃、子宮頸、乳、肺、大腸)の受診者数は906万6224人と、前年度の917万4972人から1.2%減でほぼ横ばいの状態。

厚生労働省の資料によると、がん検診の受診率は全国で40～53%。また、市区町村の実施するがん検診における精密検査の受診率は70～90%だが、依然として多くの未受診者がいる。

がんは自覚症状がない早期に見つけ、適切な治療を受けることで治る可能性が高まる。がん征圧ポスターでは、そうした思いを込めて、がん細胞を見つける双眼鏡を用いて「忙しいか



がん征圧ポスター

ら受ける時間がない」といった方たちに定期的ながん検診による備えの大切さを呼びかけている。

禁煙ポスターでは、「この先もたばこを吸う」選択の先にある病気のリスクと、「今すぐたばこをやめる」選択の



禁煙ポスター

先にある健やかな未来を、片方がたばこの形になっている方向表示板のビジュアルで表現し、禁煙を促している。

日本対がん協会の申し込みフォームから必要事項を入力の上申し込む。

「がん」って何？

葛西工科高校で
日本対がん協会のがんサバイバー職員が解説

がん経験者の話から健康や命の大切さについて学ぶ特別授業が、東京都江戸川区の葛西工科高校で開かれ、1～3年の生徒約400人が参加した。講師は、日本対がん協会職員のがんサバイバー・クラブの堀均さん(74)が

務めた。

堀さんは、授業の前半でがんの特徴や現状について説明し、「がんは異常な細胞が体内で増えて塊になる症状を出しにくい病気です」と定期検診の重要性を強調。「早く見つけることがで

きれば生存率も上がる」と語った。

授業の後半では、自身のがんの経験について語り、48歳で肺がんと告知を受けた当時、「治療、入院で会社を休まざるを得なかった」などとがんを通した「痛み」を振り返った。現在は食道がんで闘病中であることを明かし、「26年前とは違い、最近の医療は未来の話だと思っていた治療が目前にある」などと、免疫チェックポイント阻害薬など現在の治療の選択肢の広がりを解説した。

堀さんは、「がんは誰でもなりうる病気なので、あなたのせいじゃないと声をかけて、電車でヘルプマークをみたら席を譲るなど支えて欲しい」といい、がん患者が生きやすい社会の実現に向けた取り組みを話した。



生徒たちにがんの特徴について話す堀均さん

きれば生存率も上がる」と語った。

また、がんの予防としてがんになるリスクを下げる生活習慣を「がんを防ぐための新12か条」として紹介し、たばこを吸わない▽他人のたばこの煙を避ける▽バランスのとれた食生活を▽塩辛

「がんと向き合う」半生振り返る

日本対がん協会・垣添忠生会長が若月賞授賞式で講演

保健、医療、福祉の分野で功績のあった人に贈られる第34回若月賞(農村保健振興基金主催)に、日本対がん協会の垣添忠生会長ら2氏が選ばれた。垣添会長は、7月10日に長野県佐久市の佐久総合病院であった授賞式後に「がんと向き合う」というテーマで講演した。

若月賞は、佐久総合病院の院長として長く地域医療に尽くした故・若月俊一氏の功績をたたえて、1992年に制定された賞。垣添会長の受賞理由は「わが国のがん医療の発展に多大な貢献を果たし、がんに真正面から向き合い、医療者として、患者家族、患者の立場にも寄り添い、不断の努力を続けた」などというもの。ほかに、学校法人アジア学院常務理事の荒川朋子氏が選ばれた。

垣添会長はこの日の受賞講演で、東京大学に入学して泌尿器科を専攻し、「大学の医局、埼玉県越谷市の病院で働き外科技術の多くを身につけた」と自己紹介。その後、1974年から国立

がん研究センターで基礎研究に没頭し、泌尿器科医と研究者の2足の草鞋で過ごして、2002年に同センターの総長になるまでを振り返った。

定年後に日本対がん協会会長に就いてから、全国を歩き始めた体験も語った。2015年の四国巡礼、2018

年の全国がんセンター協議会加盟の施設訪問、医療従事者や患者会と交流など、歩くときは「がんサバイバーを支援しよう」という思いだったという。

2023年に青森県八戸市から福島県相馬市までの1025キロを歩いた様子は、ロードムービー「Dr. カキゾエ歩く処方箋—みちのく潮風トレイルを往く—」として公開されている。垣添会長は「精神と肉体は一体のものだと歩いているなかで実感した。これまでに、がんのイメージを変えたいと活動



講演で話す垣添忠生会長

してきたが、がんは誰でもかかる可能性がある普通の病気の一つとイメージを変えれば世の中はずっと住みやすくなる」と話した。

その上で、映画のなかで出会ったひとたちの対話を通じて感じたこととして、「東日本大震災の被災者やがんサバイバーの対話から人生の途上で思いがけない災厄で足をすくわれた人が過酷な体験から立ち上がるのは『希望』が必要だ」と語った。



若月賞を受賞した垣添忠生会長



授賞式のあった佐久総合病院の夏季講座では講演のほかに、医師や地元住民などによる寸劇もあった。

古本で日本対がん協会に寄付ができます

読み終えた本やDVDなどを活用しませんか？

charibon by **VALLE BOOKS**

詳しくは「チャリボン」 <https://www.charibon.jp/partner/jcs/>
(ISBNのバーコードがついた書籍類が対象です)

お問合せ(株式会社バリューブックス): 0120-826-295
受付時間: 10:00-21:00(月~土) 10:00-17:00(日)

都道府県別の主な

	全部位			食道			胃		
	男性	女性	総数*1	男性	女性	総数*1	男性	女性	総数*1
全 国*2	556,059	437,406	993,469	20,977	4,912	25,889	71,135	33,729	104,864
北海道	25,598	21,760	47,358	949	251	1,200	3,085	1,536	4,621
青 森	6,282	5,017	11,299	265	51	316	906	443	1,349
岩 手	5,812	4,521	10,333	200	47	247	797	421	1,218
宮 城	10,680	8,306	18,986	450	109	559	1,729	794	2,523
秋 田	5,758	4,190	9,948	235	45	280	932	431	1,363
山 形	5,357	3,917	9,274	185	45	230	935	432	1,367
福 島	9,115	6,374	15,489	322	60	382	1,462	632	2,094
茨 城	13,095	9,528	22,623	414	90	504	1,694	761	2,455
栃 木	8,773	6,356	15,129	314	70	384	1,165	504	1,669
群 馬	8,701	6,369	15,070	287	57	344	1,099	442	1,541
埼 玉	30,300	23,241	53,542	1,179	271	1,450	3,726	1,674	5,400
千 葉	28,099	20,514	48,614	1,012	221	1,233	3,486	1,547	5,033
東 京	51,537	44,879	96,416	2,391	713	3,104	5,804	2,930	8,734
神奈川	37,265	29,425	66,690	1,521	346	1,867	4,502	2,005	6,507
新 潟	11,050	8,250	19,300	518	93	611	1,942	944	2,886
富 山	5,166	4,035	9,201	172	38	210	772	375	1,147
石 川	5,092	4,185	9,277	182	47	229	749	349	1,098
福 井	3,289	2,656	5,946	119	25	144	495	239	734
山 梨	3,719	2,960	6,679	143	20	163	430	193	623
長 野	9,603	7,121	16,724	361	71	432	1,150	563	1,713
岐 阜	8,865	6,922	15,787	297	56	353	1,182	549	1,731
静 岡	16,181	12,163	28,344	575	97	672	1,924	842	2,766
愛 知	29,533	22,786	52,319	896	197	1,093	3,452	1,489	4,941
三 重	8,033	6,045	14,078	254	45	299	926	457	1,383
滋 賀	5,774	4,334	10,108	193	34	227	849	388	1,237
京 都	11,810	9,483	21,293	426	123	549	1,513	755	2,268
大 阪	39,562	31,757	71,320	1,582	425	2,007	5,271	2,653	7,924
兵 庫	25,173	19,790	44,963	959	264	1,223	3,278	1,645	4,923
奈 良	6,654	5,009	11,663	258	54	312	945	429	1,374
和歌山	4,724	3,662	8,386	177	44	221	661	332	993
鳥 取	2,853	2,041	4,894	104	25	129	471	198	669
島 根	3,523	2,573	6,096	148	28	176	516	246	762
岡 山	8,771	6,631	15,402	342	59	401	1,175	575	1,750
広 島	12,939	9,898	22,837	484	118	602	1,775	850	2,625
山 口	6,733	5,294	12,027	258	60	318	840	462	1,302
徳 島	3,653	2,698	6,351	111	30	141	484	249	733
香 川	4,629	3,559	8,188	136	33	169	618	305	923
愛 媛	6,648	5,055	11,703	191	53	244	892	458	1,350
高 知	3,569	2,741	6,310	152	41	193	481	218	699
福 岡	21,248	18,594	39,842	781	182	963	2,658	1,382	4,040
佐 賀	3,812	3,053	6,865	144	29	173	492	243	735
長 崎	6,733	5,317	12,050	257	53	310	861	405	1,266
熊 本	7,833	6,448	14,281	264	60	324	762	379	1,141
大 分	5,232	4,267	9,499	167	37	204	671	302	973
宮 崎	4,602	3,660	8,262	160	22	182	482	219	701
鹿児島	7,596	5,710	13,306	290	48	338	728	324	1,052
沖 縄	5,085	4,312	9,397	152	25	177	368	160	528
外 国	408	340	748	19	3	22	33	20	53
不 詳	116	26	142	3	0	3	15	0	15

*1 総数は男女および性別不詳の合計／*2 全国は北海道～沖縄の合計／*3 粘膜がんを含む

がんの罹患数 (2023年)

大腸(結腸・直腸)			肺			乳房			子宮		
男性	女性	総数*1	男性	女性	総数*1	男性	女性	総数*1	子宮頸部	子宮体部	
85,208	68,830	154,039	81,381	42,607	123,989	832	102,592	103,424	10,457	19,945	全 国 *2
3,994	3,631	7,625	4,339	2,669	7,008	40	4,517	4,557	426	912	北海道
1,089	919	2,008	934	462	1,396	12	1,070	1,082	94	212	青 森
1,039	821	1,860	783	410	1,193	10	966	976	81	205	岩 手
1,564	1,404	2,968	1,584	698	2,282	18	1,939	1,957	161	360	宮 城
953	761	1,714	774	374	1,148	10	791	801	75	160	秋 田
757	635	1,392	755	342	1,097	5	810	815	65	162	山 形
1,479	1,043	2,522	1,304	595	1,899	9	1,326	1,335	139	290	福 島
2,136	1,528	3,664	1,860	899	2,759	24	2,328	2,352	262	436	茨 城
1,382	1,017	2,399	1,230	547	1,777	14	1,514	1,528	189	292	栃 木
1,416	1,078	2,494	1,233	559	1,792	9	1,507	1,516	164	288	群 馬
4,941	3,541	8,482	4,231	2,283	6,514	51	5,784	5,835	617	1,198	埼 玉
4,358	3,103	7,462	3,857	1,807	5,664	35	5,204	5,239	541	1,019	千 葉
8,081	6,639	14,720	7,152	4,273	11,425	76	12,092	12,168	1,167	2,149	東 京
5,648	4,408	10,056	5,034	2,656	7,690	64	7,718	7,782	681	1,574	神奈川
1,716	1,366	3,082	1,644	669	2,313	12	1,775	1,787	138	365	新 潟
756	684	1,440	761	364	1,125	6	846	852	62	168	富 山
719	674	1,393	869	447	1,316	6	943	949	63	171	石 川
536	471	1,007	469	228	697	4	528	532	50	107	福 井
563	465	1,028	552	275	827	2	860	862	50	108	山 梨
1,456	1,100	2,556	1,180	633	1,813	12	1,559	1,571	172	336	長 野
1,409	1,189	2,598	1,347	653	2,000	17	1,509	1,526	189	301	岐 阜
2,534	1,891	4,425	2,217	1,095	3,312	21	2,869	2,890	301	606	静 岡
4,685	3,746	8,431	4,531	2,333	6,864	42	5,326	5,368	587	1,070	愛 知
1,219	1,007	2,226	1,252	584	1,836	14	1,400	1,414	125	239	三 重
820	644	1,464	905	420	1,325	9	990	999	102	185	滋 賀
1,768	1,572	3,340	1,793	1,028	2,821	23	2,041	2,064	219	401	京 都
6,019	5,049	11,068	6,136	3,306	9,443	57	7,193	7,250	817	1,338	大 阪
3,641	3,126	6,767	3,815	1,982	5,797	37	4,385	4,422	453	885	兵 庫
951	752	1,703	964	501	1,465	8	1,120	1,128	113	213	奈 良
679	595	1,274	735	339	1,074	11	775	786	80	132	和歌山
403	320	723	394	193	587	1	429	430	62	71	鳥 取
507	425	932	505	230	735	7	526	533	48	78	島 根
1,205	1,011	2,216	1,327	690	2,017	14	1,491	1,505	139	314	岡 山
1,870	1,540	3,410	1,943	959	2,902	18	2,231	2,249	232	433	広 島
988	882	1,870	1,032	550	1,582	6	1,136	1,142	128	207	山 口
563	386	949	543	273	816	7	583	590	59	110	徳 島
576	524	1,100	705	359	1,064	4	779	783	61	149	香 川
940	759	1,699	967	522	1,489	6	1,137	1,143	121	239	愛 媛
505	420	925	474	312	786	8	548	556	65	103	高 知
3,254	2,855	6,109	3,317	1,902	5,219	35	4,445	4,480	522	824	福 岡
561	470	1,031	621	303	924	5	629	634	77	146	佐 賀
1,018	843	1,861	1,011	560	1,571	12	1,164	1,176	117	212	長 崎
1,046	933	1,979	1,182	626	1,808	14	1,472	1,486	158	316	熊 本
693	596	1,289	726	450	1,176	9	907	916	73	189	大 分
687	555	1,242	648	367	1,015	8	872	880	113	155	宮 崎
1,092	825	1,917	1,118	557	1,675	14	1,266	1,280	144	248	鹿児島
992	627	1,619	628	323	951	6	1,292	1,298	155	269	沖 縄
54	38	92	51	35	86	0	58	58	7	4	外 国
33	3	36	14	4	18	0	8	8	1	0	不 詳

厚生労働省『令和5年(2023)全国がん登録 罹患数・率 報告』より作成

「“美の国あきた” から サキホコレ がん征圧の花」がテーマ

がん征圧全国大会秋田大会 9月に開催

日本対がん協会と秋田県総合保健事業団(日本対がん協会秋田県支部)は、がん征圧月間中の9月11日、秋田市千秋明徳町のあきた芸術ミルハス大ホールで「がん征圧全国大会 秋田大会」を開催する。

全国大会は59回目で、秋田県では1987年以来2回目の開催になる。

大会テーマは「“美の国あきた”から
サキホコレ がん征圧の花」。大会前日
の9月10日には全国のグループ支部
関係者らが秋田キャッスルホテルで支
部長会議を開く。全国大会の開催を記
念して、「組織型検診への道のり」と題
するシンポジウムも開かれる。

大会当日は開会式典に続き、2026
年度の日本対がん協会賞（個人の部、

団体の部)と、その特別賞である朝日がん大賞の表彰式、グループ支部職員の永年勤続表彰、2026年度がん征圧スローガンになっている「がん検診 定期受診は 自己投資」の作者の表彰がある。

また、表彰式後はがんサバイバーで演歌歌手の藤あや子さんが、「自分流に美しく生きる—子宮体がんを経験して今伝えたいこと—」というテーマで、自身の歌手としての活動や、がんと告知されてからの思いや創作活動について話す。

このほか、開催地から

のアピールや、2027年度がん征圧全国大会の開催地・熊本県を代表して熊本県総合保健センターからあいさつがある。

[illegible]

2026年度 がん征圧全国大会概要

大会テーマ 「“美の国あきた” から サキホコレ がん征圧の花」

前日行事 2026年 **9月10日(木)** 会場①▶秋田キャッスルホテル (4F矢留の間)
会場②▶あきた芸術劇場ミルハス 中ホール

支部長会議 13:00～13:40 会場① 朝日がん大賞講演

シンポジウム 14:00~17:30 会場②

「組織型検診への道のりー実装フェーズに入った日本のがん検診」(仮)

鶴田 真也・厚生労働省 がん・疾病対策課長
松田 尚久・東邦大学医学部消化器内科学教授
森定 徹・杏林大学医学部産科婦人科学教授

小林 望・国立がん研究センターがん対策研究所検診研究部長
高橋 宏和・国立がん研究センターがん対策研究所外来研究員
佐藤 芳樹・秋田県大仙市健康福祉部健康増進センター主査

全国大会

2026年 9月11日(金) 会場▶あきた芸術劇場ミルハス 大ホール

秋田県秋田市千秋明德町2-52 TEL 018-838-5822

10:00	開会のことば 挨拶 祝辞 表彰	戸堀 文雄・秋田県総合保健事業団理事長 垣添 忠生・日本対がん協会会長 厚生労働大臣、日本医師会会長、秋田県知事、秋田市長、秋田県医師会長 朝日がん大賞、日本対がん協会賞（個人・団体）、 永年勤続表彰、がん征圧スローガン入選者表彰
11:00	記念講演	藤 あや子 さん（歌手）
12:00	秋田県アピール	RFLJあきた実行委員会 なまはげ太鼓（男鹿海洋高校郷土芸能部）（予定）
12:15	次期開催県挨拶	熊本県総合保健センター
12:30	閉 会	

主催 日本対がん協会、秋田県総合保健事業団 **特別後援** 朝日新聞社

後援 厚生労働省、文部科学省、日本医師会、秋田県、秋田市、秋田県医師会、秋田市医師会、秋田県厚生農業協同組合連合会、秋田県病院協会、秋田県歯科医師会、秋田県薬剤師会、秋田県看護協会、結核予防婦人会秋田県連合会